

ともに歩む、その先の革新へ



IBIDEN

CORPORATE PROFILE



イビデン株式会社
<https://www.ibiden.co.jp/>



〒503-8604 岐阜県大垣市神田町2-1 Tel:0584-81-3111(代)

■発行:経営企画本部 経営企画部



Top Message

イビデングループは、1912年に、地域経済の振興を目的に「揖斐川電力株式会社」として創業いたしました。110年を越える歴史の中で、当社グループを取り巻く環境は大きく変化してまいりましたが、当社には、いかなる状況下においても一致団結し、たゆむことなく独自の技術を究め、時代のニーズを捉えた製品開発に挑み続けてきた歴史があります。

当社におきましては、次の飛躍に向け、2027年度を最終年度とする5ヵ年の中期経営計画「Moving on to our New Stage 115 Plan」を始動しております。5本の活動の柱と製造業としての基盤活動を軸に、事業環境変化に対応し、持続可能な成長の実現に向けて全社グループ一丸となった取り組みを展開しております。中期経営計画において企業文化の改革を推進する中で、変化に対応できる目的意識を持った自立型人材の育成と、多様な考え方を持つ人材が対等に意見を出し合える風土づくりを進めてまいります。また、ESG経営を積極的に推進することで、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。これからもイビデングループを末永くご支援賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 河島 浩二

Brand Message

ともに歩む、 その先の革新へ

私たちは、地域経済の振興を目指して水力発電会社として創業以来、地域社会とともに歩み、100年を超える歴史を築いてきました。発電会社から電力を活用したモノづくりの会社へ転身し、その長い歴史の中で培ってきた技術を基盤に、時代のニーズを捉え、社会の課題解決に貢献する革新的な製品を生み出しています。



地域社会とともに、
顧客とともに、
従業員とともに、
取引先とともに、
確かなパートナーシップを築き、時代の変化に合わせた技術で、未来を創造するイビデングループは、この先も、独自の技術革新を追求し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

Corporate Value

イビデングループ中期経営計画

Moving on to our New Stage 115 Plan

FY2023-FY2027



イビデングループの ESG経営とSDGsへの貢献

[基本的な考え方]

当社グループは、企業理念として自然環境との調和や豊かな社会の実現を掲げており、革新的な技術で社会課題解決につながる製品を生み出すことにより発展を続けてきました。事業を通じて社会課題を解決し、豊かな社会の発展に貢献していくことは、企業理念の実践であり、イビデンが社会に果たしていくべき使命であると考えています。



MISSION

企業理念

私たちは、
人と地球環境を大切にし、
革新的な技術で、
豊かな社会の発展に貢献します。

SPIRIT

共有すべき行動精神

誠実

和

積極性

イビテクノ
の進化

誠実

私たちは、
現地現物を行動の
基本におき、
顧客や社会からの
信頼に応えます。

和

私たちは、
全員参加のもと、
多様な英知を結集し、
より大きな力を
生み出します。

積極性

私たちは、
時代の変化を予見し、
新たな価値の創造に
果敢に挑戦します。

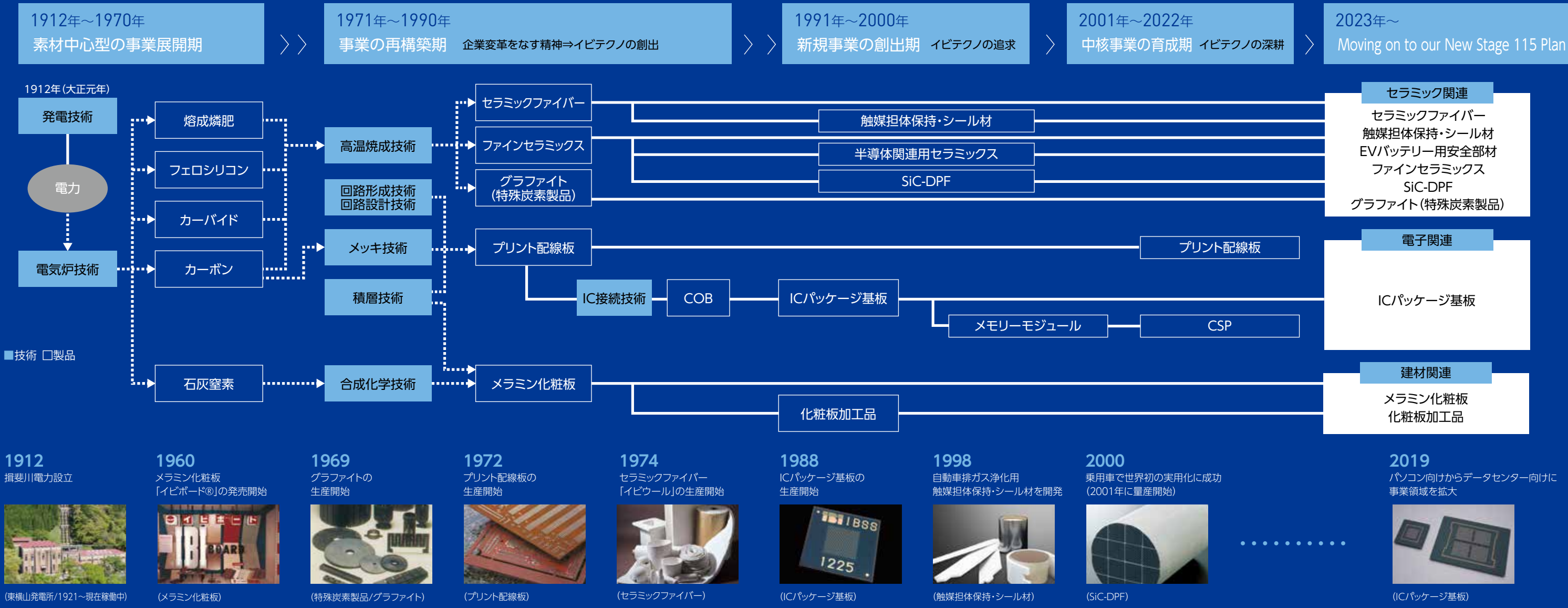
イビテクノの進化

私たちは、
創意と工夫を重ね、
高き目標をやりきること
で成長します。

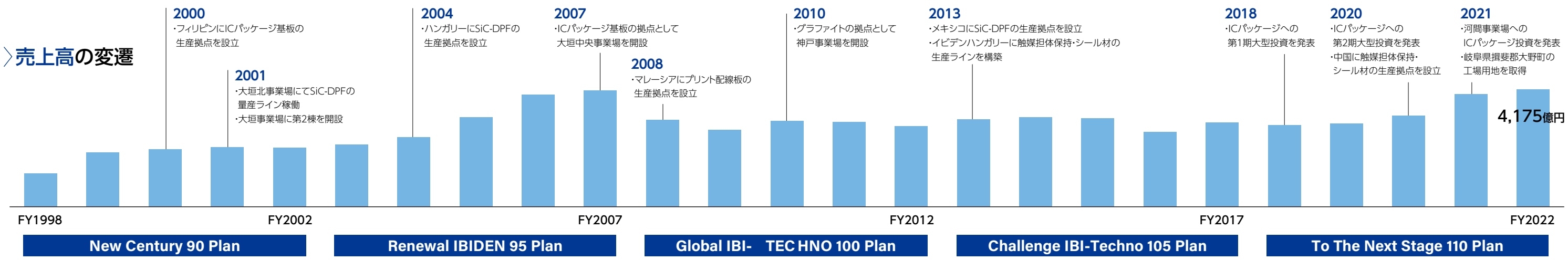
「イビテクノ」とは 独自のコア技術を融合・複合し、新しい技術を創造する、当社に脈々と受け継がれてきた普遍の精神です。

独自の技術を進化・融合させながら、新たな技術や製品を開発し、事業を展開してきました。

技術の変遷



売上高の変遷



Electronics

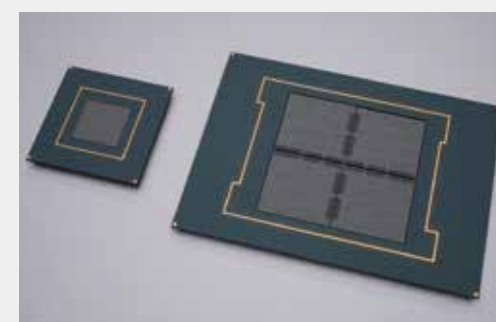
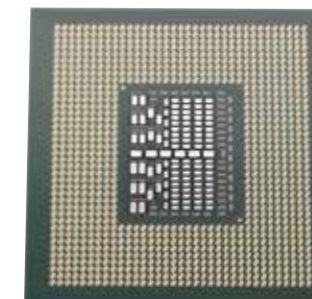
世界のデジタルイノベーションの発展に向けて、
高機能かつ高信頼性のICパッケージ基板で、
データセンター・AIなどの情報通信技術を支えるとともに、
電力消費量を抑えるニーズに応えます。

貢献するゴール



ICパッケージ基板

ICパッケージ基板は、ICチップと一体となって機能する重要な部品です。
イビデンでは、パソコン・データセンター向けCPUやAI・自動運転向けGPU
など、最先端分野を手掛けており、半導体の高機能化に伴い、その重要性が
増えています。

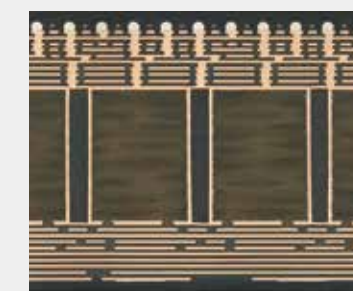


▲デスクトップパソコン向け(左)からデータセンター向け(右)へ、
大型化したICパッケージ基板

難仕様が進む中、高品質かつ安定したモノづくりを行うため、40年強にわたり培った
技術やノウハウ、最先端の生産設備を活用
しています。

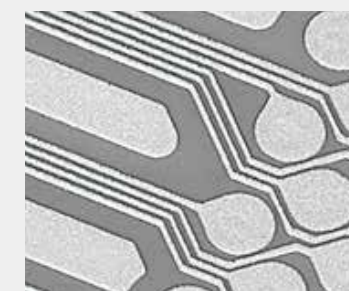
近年では、半導体の高機能化が進み、特にデータセンターやAI向けの
半導体では、高速化かつ電力消費量を抑える新たなニーズが高まっ
ています。これらの要求に対応するためICパッケージ基板においては、IC
チップとの接合数(I/O数)が飛躍的に増加し、基板の大型化・高多層化、
基板内の電子回路の微細化など、難仕様が進んでいます。

高多層化

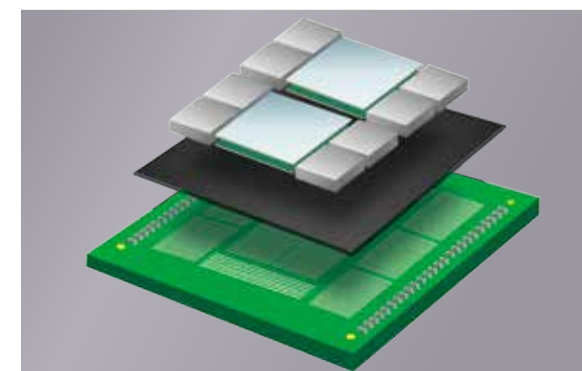


▲データセンター向けICパッケージ基板の
断面図

微細化



▲内層配線の拡大図



世界トップクラスの半導体メーカーと将来に向けた技術
ロードマップを共有し、2.5Dや3Dなど新たなパッケー
ジング技術や必要となる要素技術・装置開発にも取り組んで
います。今後も、最先端の半導体を支えるICパッケージ基
板で世界のデジタルイノベーションの発展に貢献します。

◀今後、チップレット技術によって半導体の性能はさらに向上

Ceramics

排気ガスを浄化する自動車排気系部品および自動車市場の電動化を支える安全部材の供給を通じたクリーンな環境づくりに貢献します。また、半導体製造装置向けグラファイト製品の供給により、情報通信技術の発展を支えます。

貢献するゴール



自動車排気系部品 (DPF・AFP)

中長期的には乗用車の電動化は進みますが、内燃機関搭載車の需要は、中国・新興国市場を中心に継続する見通しです。大型商用車向けを中心に高性能な自動車排気系部品をお届けし、環境負荷低減に貢献します。



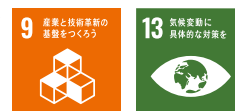
SiC-DPF

触媒担体保持・シール材

グラファイト製品 (FGM)

Si半導体だけでなく、電気自動車(EV)の普及に伴い、SiC半導体(パワー半導体)の需要が拡大しています。当社が強みを持つ高純度なグラファイト素材と加工・表面処理技術を活かし、高品質・高付加価値な製品で、成長分野に貢献します。

貢献するゴール



グラファイトヒーター

グラファイトるつぼ

高温断熱材 (MFP)

優れた耐熱性・断熱性を有し、燃焼機器・燃料電池などの産業分野で幅広く使用されています。



IBI WOOL-E

EVバッテリー用安全部材

高温断熱技術など、セラミック事業の独自のコア技術を活用した製品です。自動車市場の電動化に対応し、バッテリーの安全性の観点で拡大するニーズを捉えます。



セル間セパレーター

Others

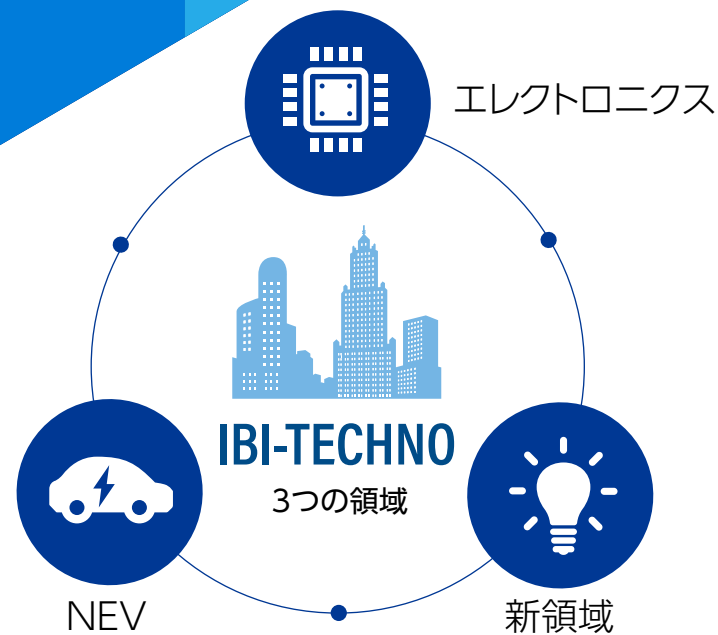
「イビテクノ」から生まれた技術や製品は国内グループ会社に受け継がれ、独自の競争力を持ち幅広い分野で貢献します。

貢献するゴール

メラミン化粧板
【イビケン株式会社】小水力発電
【イビデンエンジニアリング株式会社】屋上緑化(写真:早稲田アリーナ 撮影:新建築社写真部)
※第19回屋上・壁面緑化技術コンクール屋上緑化部門「国土交通大臣賞」受賞
【イビデングリーンテック株式会社】物流
【イビデン産業株式会社】ヘルスケアソリューション(総合健診システム構築)
【タック株式会社】乾燥食品の製造、代替食品の開発
【イビデン物産株式会社】工業ガスや関連製品の充填・販売
【イビデンケミカル株式会社】自動車部品ツールボックス
【イビデン樹脂株式会社】製造請負・施設管理業務請負
【株式会社イビデンキャリア・テクノ】人事・労務関連・シェアードサービス事業
【イビデンヒューマンネットワーク株式会社】工場等各種建物の環境メンテナンス業務
【イビデンオアシス株式会社(特例子会社)】

Strategies

次の100年を見据えて「エレクトロニクス」「NEV」「新領域」の3領域に選択と集中によってリソースを投入し未来の事業を育てる活動を展開しています。



技術開発の考え方

「コア技術をベースに、これから社会が必要とするものを作る」というDNAのもと、世界の市場や社会のニーズを見極め、お客様と向き合いながら開発を進めています。このDNA・スピリットを次世代の開発者に伝承するとともに、技術だけに捉われない幅広い視野・視点を持ち、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

エレクトロニクス

次世代の高速・大容量通信を実現するため、将来的には従来の電気信号から光信号への転換が求められています。長年培ったコア技術を活用し、新たな電子部品の開発に取り組んでいます。



NEV 自動運転や水素をはじめとした新エネルギーの活用など、新たなモビリティ開発が進められています。電子・セラミックの多様な英知を結集し、バッテリー用安全部材をはじめとした新たな製品の開発に取り組んでいます。



新領域

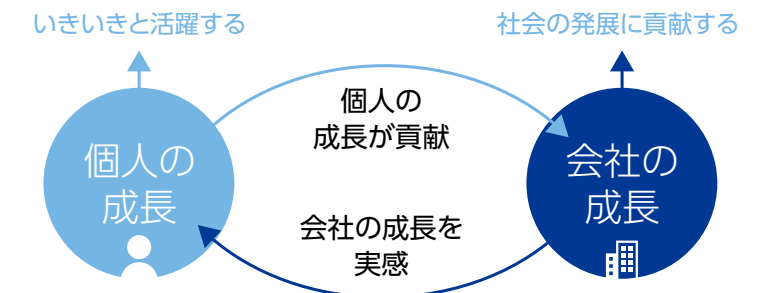
未来の社会課題を予見し、新たなイノベーションを創出することが、企業の安定成長につながると考えています。植物活性化材やCO₂回収・固定化を含むグリーントランスフォーメーションを実現する新たな事業の構築に向けた研究開発を、産学官で連携し進めています。



人的資本への取り組み



社員は事業競争力の源泉であり、社会に価値を提供する主体です。イビデンでは、人的資本経営として、自立型人財の育成と柔軟な組織運営を実施する中で、心身ともに健康で社会的に満足できる職場環境を提供する「ウェルビーイング」の実践により、継続的な従業員個人の成長と会社の競争力強化を実現していきます。



3つの強化活動

人財育成 モノづくりにおける専門教育やキャリアプラン研修を通して、当事者意識を持って、自分のやるべきことを自ら考え、機敏に動ける自立型人財の育成をめざしています。	ダイバーシティ & インクルージョン グローバル化や価値観の多様化が進む中で、多様な人財が個々の能力を発揮でき、生きがい・働きがいを感じることができる職場環境・風土の実現をめざしています。	労働安全衛生 イビデングループ全体として全員が「安全第一」を自覚し、安全で快適な職場を築き、ハツラツと働くことができるよう、労働安全衛生活動に取り組んでいます。
--	---	---

気候変動への取り組み

イビデンでは、環境負荷を緩和し次世代へと受け継ぐために、環境ビジョン2050を定め、地球環境との共存に向けて取り組んでいます。



エネルギー(気候変動)	水の恵み	廃棄物(資源)	化学物質
省エネルギー活動と再生可能エネルギー活用、事業貢献でCO ₂ 排出量ゼロをめざす。	水の恵みを大切に、水資源への影響を最小限に減らす。	資源利用最小化と、リサイクル最大化で廃棄物を減らす。	原材料に含まれる化学物質をグローバルで徹底管理する。

環境ビジョン2050の実現に向けた温室効果ガス排出削減目標

カーボンニュートラル目標	2030年度マイルストーン目標
2040年代のできる限り早い段階で、温室効果ガス排出の実質ゼロを達成する	2017年度比で、排出総量を30%削減し、排出原単位を50%以上削減する

① 本社・研修センター



〒503-8604 岐阜県大垣市神田町2-1
Tel:0584-81-3111 (代)
開 設:1917年12月(大正6年)

② 大垣事業場



〒503-0973 岐阜県大垣市本戸町905
Tel:0584-81-3102
開 設:1917年12月(大正6年)
敷地面積:77,626㎡
生産品目:ICパッケージ基板

③ 大垣中央事業場



〒503-0027 岐阜県大垣市笠縫町100-1
Tel:0584-83-8620
開 設:2007年4月(平成19年)
敷地面積:113,059㎡
生産品目:ICパッケージ基板

④ 青柳事業場



〒503-8503 岐阜県大垣市青柳町300
Tel:0584-89-3312
開 設:1943年11月(昭和18年)
敷地面積:98,777㎡
生産品目:ICパッケージ基板、グラファイト製品

⑤ 河間事業場



〒503-8559 岐阜県大垣市河間町3-200
Tel:0584-81-4472
開 設:1939年8月(昭和14年)
敷地面積:56,237㎡
生産品目:ICパッケージ基板

⑥ 神戸事業場



〒503-2321 岐阜県安八郡神戸町末守1120-1
Tel:0584-28-1150
開 設:2010年10月(平成22年)
敷地面積:68,239㎡
生産品目:グラファイト製品

⑦ 大垣北事業場



〒501-0695 岐阜県揖斐郡揖斐川町北方1-1
Tel:0585-22-1111
開 設:1989年4月(平成元年)
敷地面積:104,000㎡
生産品目:グラファイト製品、
EVバッテリー用安全部材

⑧ 衣浦事業場



〒444-1301 愛知県高浜市新田町5-1-7
Tel:0566-53-4111
開 設:1969年6月(昭和44年)
敷地面積:142,214㎡
生産品目:触媒担体保持・シール材、グラファイト製品、
発泡樹脂製品、内装建材

⑨ 大野事業場



〒501-0532 岐阜県揖斐郡大野町下磯237-1
開 設:2025年度予定
敷地面積:約150,000㎡
生産品目:ICパッケージ基板

⑩ 発電所(東横山・広瀬・川上)



東横山発電所
電力供給開始:1921年6月(大正10年)
発電能力(3施設合計):27,900kW(2025年3月31日現在)

電子

- ① イビデンフィリピン株式会社
- ② イビデンエレクトロニクス
マレーシア株式会社

セラミック

- ① イビデンハンガリー株式会社
- ② イビデンメキシコ株式会社
- ③ 揖斐電精密陶瓷(蘇州)有限公司
- ④ マイクロメック株式会社
- ⑤ イビデングラファイトコリア株式会社
- ⑥ エルジーグラファイト株式会社

その他

- ① イビデンU.S.A.株式会社
- ② イビデンヨーロッパ株式会社
- ③ イビデンアジアホールディングス株式会社
- ④ 揖斐電電子(上海)有限公司
- ⑤ 台湾揖斐電股份有限公司
- ⑥ イビデンコリア株式会社
- ⑦ イビデンシンガポール株式会社

Global Network

ヨーロッパ

アジア

IBIDEN
Co.,Ltd.

北米

- 生産会社(電子)
- 生産会社(セラミック)
- 販売会社 他

- ① 本社・研修センター
- ② 大垣事業場
- ③ 大垣中央事業場
- ④ 青柳事業場
- ⑤ 河間事業場
- ⑥ 神戸事業場
- ⑦ 大垣北事業場
- ⑧ 衣浦事業場
- ⑨ 大野事業場
- ⑩ 発電所(東横山・広瀬・川上)
- ⑪ 東京支店

会社概要

商 号 イビデン株式会社
創 立 1912年(大正元年)11月25日
資 本 金 64,152百万円
代 表 者 代表取締役社長 河島 浩二
本 社 〒503-8604 岐阜県大垣市神田町2-1 Tel:0584-81-3111(代)
生産品目 ICパッケージ基板、SiC-DPF、触媒担体保持・シール材、
グラファイト製品、高温断熱材、EVバッテリー用安全部材



イビデンフィリピン株式会社
(ICパッケージ基板)



イビデンエレクトロニクスマレーシア株式会社
(ICパッケージ基板)



イビデンハンガリー株式会社
(SiC-DPF、触媒担体保持・シール材)



イビデンメキシコ株式会社
(SiC-DPF)



揖斐電精密陶瓷(蘇州)有限公司
(触媒担体保持・シール材)



マイクロメック株式会社
(グラファイト製品)



イビデングラファイトコリア株式会社
(グラファイト製品)



エルジーグラファイト株式会社
(グラファイト製品)



企業情報



株主・投資家情報